

愛身連

発行所
一般社団法人
愛知県身体障害者福祉団体連合会
愛知県障害者社会参加推進センター
名古屋市中区白壁一丁目50番地
愛知県白壁庁舎内
電話 〈052〉228-8505
FAX 〈052〉228-8506
E-mail FJP47313@nifty.com
発行人 加賀時男
定価1部30円



10月1日▶12月31日

平成30年度決算 6月定時総会で承認

さる、6月27日(木)、愛知県白壁庁舎において、定時総会を開催し、平成30年度決算案及び、事業報告案等が審議のうえ全会一致で承認されました。

当日は、愛知県福祉局福祉部障害福祉課の加藤課長をお招きし、次のあいさつをいただきました。

『愛知県では、昨年3月に策定しました第5期愛知県障害福祉計画に基づき、障害のある方とその御家族の方々が、地域において安心して生活いただけるよう、地域生活を支えるための「地域生活支援拠点等」や、障害児支援体制の「核」を担う「児童発達支援センター」の整備などを、市町村とともに、推進しているところでございます。』

平成30年度 一般会計収支決算

(単位 円)

取 入	金 額	支 出	金 額
会 費	9,047,300	事 務 費	9,045,970
県補助金	1,560,000	会 議 費	377,295
助成金	1,499,400	事 業 費	4,342,046
寄付金	456,393	特別事業費	504,732
繰入金	1,970,000	負 担 金	330,657
諸取入金	216,960	諸支出金	15,000
前期繰越金	252,283	次期繰越金	386,636
計	15,002,336	計	15,002,336

平成30年度 社会参加推進センター会計収支決算

(単位 円)

取 入	金 額	支 出	金 額
委 託 金	15,558,000	事 務 費	9,503,029
諸取入金	29	会 議 費	75,000
		一般事業費	5,980,000
計	15,558,029	計	15,558,029



この計画とともに、本県独自に制定しております「障害者差別解消推進条例」や、「手話言語・障害者コミュニケーション条例」に基づき、全ての県民の方が、障害の有無に関わらず、安心して暮らしていただくことのできる地域社会、共に生きる社会の実現に向けた環境づくりにも努めてまいります。

また、昨年7月からは、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方などが配慮を必要としていることを周囲に知らせるための有効な手段となるヘルプマークにつきましまして、県内一斉に導入をいたしました。引き続き、普及促進に努めてまいります。

そして、総会の議長に選出された

都築支部長(安城市)が進行を務め、次の議案を審議し、すべて原案どおり可決されました。

第1号議案

〈平成30年度事業報告〉

第2号議案

※ホームページに掲載中

第3号議案

〈平成30年度一般会計収入 支出決算〉

第4号議案

※ホームページに掲載中

第5号議案

〈平成30年度障害者社会参加推進センター特別会計収入 支出決算〉

第6号議案

〈平成30年度職員退職引当金 特別会計収入支出決算〉

第7号議案

〈役員選任〉

第8号議案

任期満了に伴い、新しい役員が次の方々に決まりました。

- 会 長 加賀時男(岡崎市)
- 副会長 鷹羽純也(稲沢市)
- 副会長 高橋 傳(清須市)
- 副会長 大高博嗣(豊川市)
- 常務理事 江口康彦(事務局)
- 理事 関戸八郎(岩倉市)
- 理事 山田逸子(あま市)
- 理事 前田 博(半田市)
- 理事 高桑金平(北名古屋)
- 理事 野々山 茂(愛知郡)
- 理事 都築文明(安城市)
- 理事 藤田善市(西尾市)
- 理事 山本貞夫(高浜市)
- 理事 金沢孝一(蒲郡市)
- 理事 夏目甲子男(田原市)

アクセスマップ



一般財団法人 城西福祉会

〒462-0021 名古屋市北区成願寺 2-6-19
TEL : 052-912-3946 FAX : 052-913-0130
HP : <http://www.josai.or.jp/> Mail : info@josai.or.jp

自動車練習コース貸出

身体障害者手帳をお持ちの方は無料となります。

時間 : 9時~17時 (最終受付 16時) 定休日 : 毎週月曜日、夏期及び年末年始

第14回身体障害者安全運転競技大会

道路交通法の学科テストや運転技能コンテストを行い安全運転意識の向上を図ります。
優秀者には商品や、また参加者全員に記念品をご用意しております。

日 時 : 令和元年11月3日(日) 10時~16時 場 所 : 城西福祉会

参加資格 : 愛知県在住の身体障害者手帳をお持ちの方 募集定員 : 15名

定員になり次第締め切り。※身体障害者手帳・運転免許証を必ず持参 参加費無料・昼食付き

監事 松崎俊行(一宮市)
監事 高井公夫(北設楽郡)

また、6期目となる会長の加賀時男は、令和元年5月22日から日本身体障害者団体連合会の副会長(3期目)にも引き続き就任しました。

6期目就任ご挨拶

会長 加賀時男



令和の新しい時代に、引き続き会の舵取りを任せられ、改めて身の引き締まる思いです。

5期10年はあつという間に過ぎ、愛身連の状況も大きく変わってきました。

この10年、高齢化による会員の減少が進み、また仲間として共に活動が続けてきた支部の退会が相次ぎ、前途多難の舵取りとなりました。

一方で、身体障害者を取り巻く環境は、法定雇用率の引き上げや、障害者総合支援法、障害者虐待防止法の施行、そして平成28年4月には「障害者差別解消法」がスタートし、障害への相互理解が着実に進んだ10年だったのではないのでしょうか。

皆さんにとって、どんな10年でしたか。

私たちの会は、身体障害者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、私たち当事者が、国や社会に向けて共に声を上げ、共に行動し、共に幸せを分かち合い、身体障害者の福祉増進に寄与することを目的に様々な活動をしています。(ホームページに掲載中)

今の暮らしは、私たちの先人の

並々ならぬ努力のおかげです。

その恩恵に感謝し、これからも、会員の皆様の協力のもと、入会希望者(仲間)が増えるように魅力のある愛身連にしていきたいと決意を新たにし、私のあいさつとさせていただきます。

平成31年4月〜令和元年7月

会長・副会長の会議等出席状況

【4月】(加賀会長)4日(木)日身連正副会長会▼14日(日)愛知県聴覚障害者体育大会▼24日(水)中部ブロック会議

【5月】(加賀会長)7日(火)日身連正副会長会・定例理事会▼11日(土)愛知県障害者スポーツ大会

(水泳・卓球)開会式▼22日(水)日身連評議員会・政策協議▼23日(木)第64回日本身体障害者福祉大会あきた大会▼27日(月)愛知県社協理事會▼29日(水)全国障害者スポーツ大会選手選考委員会

(黒江副会長)26日(日)愛知県障害者スポーツ大会(陸上)開会式

【6月】(加賀会長)3日(月)ADF代表者会議▼4日(火)愛知県防災会議▼8日(土)衛藤晟一東海北陸ブロック総決起集会

(鷹羽副会長)8日(土)愛知県障害者スポーツ指導者協議会総会▼29日(土)障害者技能競技大会表彰式

【7月】(加賀会長)3日(水)米国独立記念祝賀レセプション▼18日(木)日身連正副会長会

(鷹羽副会長)7日(日)第36回愛知県聴覚障害者大会▼17日(水)愛知県社会福祉審議会

(大高副会長)19日(金)愛知県障害者自立支援協議会

身体障害者相談員協議会

総会・学習会 開催

5月30日(木)、愛知県身体障害者相談員協議会総会が開催されました。当日は、愛知県福祉局福祉部障害福祉課の渡辺主幹にご臨席いただき、ご挨拶をいただきました。

その後、次の議案を審議し、全て承認されました。

【第1号議案】

平成30年度事業報告

※ホームページに掲載中

【第2号議案】

平成30年度収支決算

【第3号議案】

平成31年度運営方針・事業計画

※ホームページに掲載中

【第4号議案】

平成31年度収支予算

【第5号議案】

役員選任

黒田孝志副会長(犬山市)の辞任及び理事1名欠員の補充に伴い、次の方々が役員に就任されました。

副会長 大笹秋夫(蟹江町)

理事 新原夏美(犬山市)

理事 森山慶郷(東海市)



〈学習会〉
総会後、「学習会」を開催しま

した。グループに分かれ「災害時の対応について」避難所で支援してもらいたいこと」をテーマに討議しました。

最後にグループで話した内容を発表してもらい、部位ごとの支援、避難所で名札を作りどの様な障害がある

か分かるようにする、町内や民生委員との連携、避難所の整備など諦めないで

声を上げていくことが重要であるとの意見が

でました。



日身連福祉大会あきた大会

5月に開催される

5月22日(水)、23日(木)、秋田県において第64回日本身体障害者福祉大会あきた大会が開催されました。

22日の評議員会では、日身連の新任役員が選任され、加賀会長が副会長として再任されました。

23日の大会では永年団体のために尽力された方に対して表彰が行われ、愛知県からは北名古屋市中心身体障害者福祉協会の高桑会長が受賞されました。大会に出席できなかった高桑会長には、定時総会時に加賀会長より賞状を渡しました。

おめでと〜ございました。

《スローガン》

○ユニバーサルデザイン
2020行動計画の完全実施を求めよう

○日身連および加盟団体の組織強化を図ろう

《大会決議》

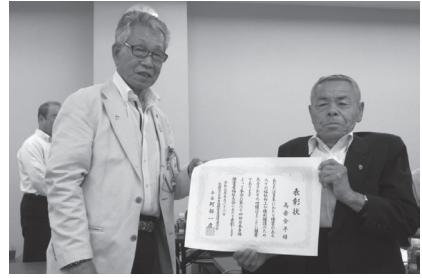
一、障害の社会モデルの理解啓発を強く推進しよう

一、地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう

一、災害時における被災者支援の充実を図ろう

一、障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう

一、地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用しよう



第59回愛知県身体障害者福祉大会

12月8日碧南市で開催！

第59回愛知県身体障害者福祉大会を12月8日(日)に碧南市文化会館で開催します。

【第一部】愛知県知事、愛知県社会福祉協議会長、愛知県身体障害者福祉団体連合会長より表彰。

【第二部】障害者自らが直面する諸問題の解決に向けた協議。

大会開始は午前10時、受付は午前9時15分から。多くの方のご参加をよろしく願っています。

スポーツの秋

カラーリング交流大会

11月4日(月・振替休日)の開催に向けて安城市身体障害者福祉協会と準備を進めています。

会場は安城市体育館(総合運動公園内)ですが、10月1日からネーミングが次のように変わります。

『東祥アリーナ安城』

また、今月4日に各支部へ参加の案内をしましたので、ぜひ一緒に楽しくプレーしましょう。

【申込先】

本会所属の身体障害者福祉活動をされている各支部が窓口です。

申込期限は、10月4日まで。

スポーツの秋を満喫しませんか。参加をお待ちしております。

第28回ハイキング大会

7月に2回開催しました！

7月6日(土)と12日(金)にハイキング大会を開催しました。

6日は尾張・西三河地区の22名で「飛驒民族村 飛驒の里」と「ミュージアム飛驒」へ出かけました。

合掌造りや農山村の民家が移築・復元された飛驒民族村では、おすすめハイキングコースを各々のペースで回りました。

また、ミュージアム飛驒では、飛驒の匠の歴史や家具の展示を見て回りました。

12日は東三河地区の24名で「ひだ白川郷」へ出かけました。

合掌造りの集落をゆっくり歩き、多くの参加者の方はシャッターチャンスを逃すことなく写真を撮られています。

ました。

最後に立ち寄った展望台では、荻町白川郷全体が見渡せ、美しさに感動しました。

2日間とも雨に降られることなく、参加者同士の交流も深められたハイキング大会になりました。



6日 飛驒民族村にて

12日 ひだ白川郷で



街頭キャンペーンにご理解を！

今年で4回目となる「障害者週間」に合わせた街頭キャンペーンを行います。

本会所属の各市町村身体障害者協会中心となつて、市町村職員や社協職員、ボランティア等の協力をいただき

ながら、特にイベント(フェスティバル、福祉まつり、産業まつり、文化祭、作品展等)を利用して、啓発用ポケットティッシュを県民に配布する予定です。

私たちの社会は、障害のある皆さんと、障害のない皆さんが暮らしています。

ですが…障害って何？
障害は見た目を変えることはできません。県民の皆様の見た目を少しでも変えることができれば、偏見や差別がこの社会から無くなるかもしれません。

『見た目より中身を』
街頭キャンペーンを通して、人と違った個性が社会に受け入れられ、他人に共感できるような社会を目指しています。

【平成30年度実施状況】
37市町村身体障害者と1団体が実施しました。

※市町村によっては、障害者週間前にキャンペーンを実施するところがあります。



東海市身体障害者福祉協議会
実施日 平成30年12月7日(金)
場所 アピタ荒尾店前

「障害者週間」って何？

障害者週間とは、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、分化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の「障害者の日」(12月9日)に代わるものとして設定されました。

「障害者週間」は、毎年12月3日から12月9日までの1週間です。

賛助会員入会

ありがとうございます

新たに、4社の企業様と20名の個人の方が賛助会員として登録してくださいました。

新規賛助会員ご紹介

- 《団体》
- ・アサヒ飲料販売株式会社
- ・株式会社クーンル様 名古屋支店様
- ・日本身体障害者団体連合会
- ・株式会社エスワイフード様

愛身連では、障害者の方のために充実した活動が行えるよう支えてくださる賛助会員を募集しておりますので、ぜひ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

◆賛助会員会費

◎個人会員

一口 年間 2,000円

◎団体会員

一口 年間 10,000円

※何口でもお申込みいただけます。

継続賛助会員ご紹介

- ・一般財団法人城西福祉会様
- ・島手そうめん販売株式会社様
- ・株式会社
- ・東海シーオーエーエス様
- ・丸大食品株式会社

※平成27年度より賛助会員として愛身連の活動を支えてくださっています。ありがとうございます。

JRジパング倶楽部 年会費の改定について

JRジパング倶楽部特別会員の年会費が消費税増税に伴い10月1日より改定されます。

年会費現行 1,350円

↓1,400円

再発行現行 620円 ↓630円

現在のJRジパング倶楽部特別会員には、すでに日身連・JR東日本から通知がいつていると思いますが、詳細についてご不明な点がある場合は、窓口となっておりますお住まいの身障会へお問い合わせください。

みんなで支えあう福祉へ 赤い羽根共同募金

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947年)に、市民が主体の民間運動として始まりました。

当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福

祉法)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組み民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれていきます。

そして、今年も第73回共同募金運動が10月1日から始まります。

皆様のおたのしみは、善意は、障害のある方、お住まいのまちの福祉、災害復旧支援等、こども、おとしより、歳末助け合いのために募金が使われています。(愛知県共同募金会ホームページに掲載)会員の皆様には、毎年ご協力いただき、ありがとうございます。今年も、ご協力をお願いいたします。

愛知県共同募金会では、「赤い羽根図書カード・クオカード」「募金バッジ」による募金活動が行われます。

◇価格

【図書カード・クオカード】

1枚につき1,000円

【寄付金付き募金バッジ】

サイズ W20mm×H22mm程度

仕様 ピンで刺して留める

タイプ タック式

メッキ 金メッキ

◇寄付額

1個につき500円以上

【お申込み】愛身連がまとめて、愛知県共同募金会へ申し込みをします。

〈平成30年度実績〉

図書カード8枚

クオカード29枚

募金バッジ102個

配分金 55,000円

第13回身体障害者 安全運転競技大会が 開催されました！

5月26日(日)、(二財)城西福祉会において第13回身体障害者安全運転競技大会が開催されました。

20名の参加者のうち、愛身連の支部である西尾市身障会、日進市身障会からも4名の方が参加されました。

午前は〇×で答える学科テストと、愛知県北警察署の交通課長の講話がありました。

午後は実技のテストを行いました。急制動、方向変換、緊急回避などの課題をクリアしていきますが、なかなか難しく、参加者の方は苦戦していました。

全て終了後、城西福祉会の柴田理事長より成績優秀者の発表があり記念品が贈られました。

この大会は無料で交通知識と運転の再確認を行います。参加された方は「楽しかった。次回も参加したい。」と言われます。

次回は11月3日(日)に開催される予定です。ぜひ、参加してみたいかがでしょうか。

訃報

瀬戸市身体障害者福祉協会長の加藤清子様(享年79歳)が令和元年9月2日に逝去されました。

ご生前のご功績を偲び、心から冥福をお祈り申し上げます。

〈お知らせ〉

機関紙の名称が「愛知身障」から「愛身連」に変更になりました。今後ともよろしくお祈り致します。